



# ほほえみ



社会福祉法人苫前町社会福祉協議会 苫前郡苫前町字旭37番地の1 苫前町役場内

TEL 0164-64-2387 FAX 0164-64-9090 ホームページ <https://www.protech-web.co.jp/homepage/tomamae>

## ■福祉体験学習が行われました

毎年度実施されている古丹別小学校（石田正樹校長）4年生の福祉体験学習（学社融合事業）が、6月25日、社協職員が講師役となって行われました。

11名の児童は、3つのグループに分かれて車いす体験、視覚障害体験、高齢者体験の3種類のメニューを順番に疑似体験しました。車いすに試乗して操作方法を学んだり、アイマスクを着けて白杖の感触を頼りに歩いたりといった体験を経て、ハンディキャップを持つ人の気持ちや、支える人としての気持ちなどについて、お互いの感想を共有しながら、学習を深めました。



## ■老人福祉功労者表彰状授与式

7月8日、令和2年度老人福祉功労者表彰状授与式が苫前町公民館で開催されました。

例年、留萌地区老人クラブ大会の席上で表彰されているところですが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で同大会が中止となったため、苫前町老人クラブ連合会の主催による授与式の開催が企画されたものです。



工藤政尚苫前町老人クラブ連合会会長の式辞に続き、古丹別幸楽会の榎本イサさんと古村マツエさん、長島老人クラブの水谷靖さんと加藤満さんの受章者4名に表彰状と記念品が授与され、来賓の渡部一男苫前町社会福祉協議会会長から祝辞をいただきました。

最後に、受章者を代表して水谷靖さんが「表彰の趣旨を心に刻み、さらに老人クラブ活動と地域福祉の向上に尽くしていきたい。」との謝辞を述べられ、関係者の祝福に包まれた和やかな雰囲気の中に閉式となりました。

## ■苫前ひぐまハムクラブの収集ボランティア活動について

今年、設立40周年を迎えた苫前ひぐまハムクラブの加藤隆雄会長、鈴木満事務局長が7月17日に社協を訪問され、収集ボランティア活動により会員や地域住民から寄せられたペットボトルキャップ及びリングプルをお預かりしました。

ペットボトルキャップは美唄市にあるリサイクル事業者へ、リングプルは町内で収集活動をしている苫前小学校へ、それぞれ贈らせていただきました。



## ■車いすを寄贈いただきました



道新販売所深川留萌地区会（倉本茂子会長）から社協に車いす1台の寄贈があり、7月30日、苫前・阿部新聞店の阿部俊一さんがお届けくださいました。

同会はリングプル回収による車いす寄贈活動を10年以上続けておられ、町内では平成26年にグループホーム優芽さんが寄贈を受けて以来6年振りのこととなります。

いただいたアルミ製車いすは自走・介助兼用で、発泡ウレタン製のノーパンクタイヤが採用されたメンテナンスが容易なモデルです。今後、介護保険等の公的サービスでは車いすを利用できない住民の方を対象とした貸出事業などで活用させていただきます。ありがとうございました。

## ■招魂祭が斎行されました

8月18日、苫前町戦没者追悼式に先立って、苫前町遺族会の主催による招魂祭が苫前神社境内の忠魂碑前で斎行されました。

福士敦朗苫前町長、阿部俊一苫前町議会議長、伊藤通康平和の鐘奉賛会会長を来賓に迎え、苫前町遺族会の森晃一会長ほか会員8名が参列しました。

斎主が祝詞を奏上し、参列者一人ひとりが玉串を捧げ、慰霊の祈りを捧げるとともに平和への誓いを新たにしていました。



## ■見守り情報の内容は更新されていますか？

社協では、緊急時に迅速に医療関係情報などを救急隊員等に提供できるよう、「見守り情報」を専用のボトルに収め、分かりやすいように冷蔵庫に保管しておくという事業を、すべての町民を対象に実施しています。

「見守り情報」には、生年月日、性別や血液型といった基礎情報に加え、かかりつけ医や持病、服薬の状況のほか、加入している医療保険や介護保険サービスの利用状況などを記録しておくことができますが、少なくとも半年に一度は記載内容の確認、見直しをお勧めしています。

現在利用中の皆さんからの内容更新についてのご依頼、ご相談のほか、新規の利用開始についても受け付けていますので、社協までお気軽にお問い合わせください。



## ■赤い羽根共同募金にご協力をお願いします！

今年度も10月1日より、赤い羽根の共同募金運動が全国一斉に実施される予定です。

この募金運動は戦後にスタートし、今年度で第74回目を迎えます。お寄せいただいた募金は社会福祉協議会等が実施する地域福祉活動をはじめ、障害者等の施設の車両購入などに使われるほか、一部は「災害等準備金」として積み立てられ、大規模災害発生時に被災地のボランティアセンターの活動支援のために活用されています。地域住民の皆様には、共同募金運動の趣旨にご理解をいただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、苫前町共同募金委員会では、寄付金付きピンバッジや募金箱の設置にご協力いただける事業所や店舗を随時募集していますので、お気軽にお問い合わせください。



## ■ボランティア活動をはじめてみませんか？

ボランティア活動には様々なものがありますので、ご自身で興味のあることや日ごろ気になっていることなどから、自分に合った活動を探してみてください。

苫前町ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい個人・団体の相談に応じていますが、ボランティア活動に来て欲しいといった受入側の要望などについてもお寄せください。

なお、ボランティア活動の際にはボランティア活動保険への加入をお勧めしていますが、センターに個人ボランティア・ボランティア団体として登録いただけますと、保険料をセンターの負担で加入することができますので、お気軽にお問い合わせください。

### ○苫前町社会福祉協議会のボランティア募集

#### ・事業運営補助

～ふれあい倶楽部などの高齢者福祉事業において、事業運営を手伝っていただく方を募集しています。最初は事業の様子の見学からでも構いませんので、ご連絡をお待ちしています。

#### ・配食サービス補助

～週1回、高齢者の見守りを兼ねてお弁当（夕食）をお届けするサービスの配達員を募集しています。見守り先（配達先）1件当たり200円の有償ボランティアになります。

## ■ふれあい倶楽部のお知らせ

10月12日、今年度第1回目となります「ふれあい倶楽部」を開催します。

内容は、創作活動（樹脂粘土工作）と運動（ヨガのリズム）を予定していますが、詳しくは別途町内に回覧しますので、そちらもご確認ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、急きょ開催を中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

